

## 第63回「電波の日」東北総合通信局長表彰

被表彰者	主な功績
くどう えいすけ 工藤 栄亮 東北工業大学工学部情報通信工学科教授	「ホワイトスペース等を活用した高齢者福祉用データ伝送無線設備の技術的条件に関する調査検討会」において座長を務め、ホワイトスペースを利用したデータ伝送無線システムの技術的条件や周波数共用条件を取りまとめるなど、電波利用及び周波数の有効利用の推進に多大な貢献をされました。
さめがわむら 鮫川村 (村長 だいらく かつひろ 大樂 勝弘)	地上デジタル放送における新たな難視地区の解消を図り、村民のテレビ受信環境を確保するため、関係機関と協力して積極的に対策に取り組み、地上デジタル放送の普及促進に多大な貢献をされました。
一般社団法人全国陸上無線協会東北支部 (東北支部長 きくち やすひろ 菊池 安博)	多年にわたり、無線局の免許申請や運用管理の支援・指導を行い、電子申請の普及促進に努めるとともに、電波適正利用推進員制度における事務局を務めるなど、電波利用環境の維持に多大な貢献をされました。
福島県漁業無線局 (局長 おの そういちろう 小野 宗一郎)	東日本大震災により壊滅的な被害を受けて廃局を余儀なくされた宮城県漁業無線局を海岸局とする船舶局及び無線従事者の受け入れに尽力し、漁船の操業及び海難防止に不可欠な通信を確保するなど、電波利用環境の維持に多大な貢献をされました。
ふるの 古野電気株式会社 (代表取締役社長 ふるの ゆきお 古野 幸男)	東日本大震災により多くの漁業用海岸局が被災し自力で復旧することが困難ななか、被災海岸局に対して技術的支援を行うことにより、漁船の操業及び海難防止に不可欠な海岸局の通信の早期復旧を図るなど、電波利用環境の維持に多大な貢献をされました。

## 平成25年度「情報通信月間」東北総合通信局長表彰

被表彰者	主な功績
あおき たかふみ 青木 孝文 東北大学副学長	東日本大震災における犠牲者の身元確認を行うため、歯科治療情報に基づく個人識別に着目し、歯科情報の検索・照合ソフトウェアの開発・運用に取り組むとともに、災害時等における身元確認に役立つ歯科診療情報の標準化を推進するなど、個人を特定するための情報通信技術の研究開発に多大な貢献をされました。
すずき よういち 鈴木 陽一 東北大学電気通信研究所教授	東北情報通信懇談会運営委員として、東北地域における地域情報化及び情報通信の普及促進に尽力するとともに、「宮城県女川町ICT復興街づくり検討会」の座長として、情報通信技術を活用した復興街づくりのための提案を取りまとめるなど、地域における情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。
ねもと よしあき 根元 義章 東北大学名誉教授	多年にわたり、東北情報通信懇談会運営委員長として、東北地域における地域情報化及び情報通信の普及促進に尽力するとともに、災害時における情報通信の在り方に関する諸課題に対して、同懇談会が一層の貢献を行う体制を確立するなど、地域における情報通信の普及発展に多大な貢献をされました。

<p>わたなべ たつのり 渡辺 達徳 東北大学法学部長 東北大学大学院法学研究科長</p>	<p>東北電気通信消費者支援連絡会座長として、電気通信サービスにおける消費者保護に関する諸問題の解決の促進に尽力し、電気通信サービスの安心・安全な利用環境の構築に多大な貢献をされました。</p>
<p>さが え しり つ たかまつしょうがっこう 寒河江市立高松小学校 (校長 伊藤 順一)</p>	<p>「東日本地域におけるICTを利活用した協働教育の推進に関する調査研究」の実証校として、実証研究に積極的に協力し、ICTを利活用した学校教育の実現に向けた取り組みに多大な貢献をされました。</p>
<p>にっぽんでんき 日本電気株式会社復興支援推進室 (執行役員復興支援推進室長 東原 浩)</p>	<p>有線放送施設を活用した住民向けの自主制作コンテンツ配信システムを、宮城県亘理町宮前地区の仮設住宅に設置し、住民のコミュニケーション不足の解消や孤立化の防止など、ICTを活用したコミュニティ形成の促進に多大な貢献をされました。</p>